

札幌商工会議所 定期景気調査（5月）の結果について
札幌の企業、採用できたは64.4%も“充足は52.7%”
一商工会議所が会員向け採用支援優待サービス開始

札幌商工会議所の会員企業調査で、2025年度に「募集し採用できた」企業は64.4%だった一方、採用人数を「予定通り確保」できた企業は52.7%にとどまり、採用充足の壁が改めて浮き彫りになりました。こうした会員企業の課題を受け、当所は採用実務から定着・育成までを会員優待価格で利用できる「採用支援優待サービス」を開始し、効率的な採用活動を支援します。

<調査概要>

- 調査内容：【景況調査（毎月）】 ①5月の業況と先行き見通し
 【付帯調査】 ②2025年度の採用状況について
 ③取引適正化法施行後の取引状況について
 ※日本商工会議所 LOBO 調査と同様

○調査期間：2026年5月12日（火）～5月26日（火）

○調査対象：札幌商工会議所会員企業のうち764社

○有効回答数：315社

○2025年度採用状況に関する調査結果概要：

- ・2025年度の採用実績は、「募集し、採用できた」企業が64.4%（前回調査比+5.7pt）となった。一方で、「募集したが全く採用できなかった」は9.8%、「募集しなかった」は25.7%だった。
- ・「募集し、採用できた」企業のうち、採用人数が予定に達した（充足できた）企業は52.7%とほぼ半数。
- ・業種別では、建設業の「募集を行った」割合が82.2%と最も高い一方、「募集したが全く採用できなかった」割合も19.2%と他業種より高く、募集しても採用に結びつきにくい状況がうかがえる。小売業は「募集を行った」割合が57.1%と最も低かった。
- ・会員の声として「人手不足・技術継承の不安（電気工事、土木建築サービス）」もあげられおり、人材採用は喫緊の課題。

当所では、会員企業のこうした課題を踏まえ、採用実務から定着・育成までを支援する『採用支援優待サービス』を通じて、会員企業の実務負担とコスト負担を軽減する支援策を講じ、人材確保の取り組みを後押ししていく。

【会員企業の人材確保・採用力強化を支援するため、「会員向け採用支援優待サービス」を開始しました！】



求人募集（求人広告・専門媒体・合同企業説明会等）から、採用広報（採用サイト/LP制作、SNS運用、採用動画等）、採用後の育成・定着（新人研修、マネジメント研修、各種セミナー等）まで、採用実務に直結する各種メニューを会員企業特別優待価格でご利用いただけます。

また、利用希望の会員企業からのお問い合わせを受け付けるとともに、今後のメニュー拡充に向けて、サービス提供側（採用支援メニューを提供する企業）の掲載希望についても随時受け付けています。

<https://job.sapporo-cci.or.jp/index.html#preferential>



【本サービスの問い合わせ先】人材確保・活用課 TEL：011-231-1772

日本商工会議所 LOBO 調査 <https://cci-lobo.jcci.or.jp/>

日本商工会議所では、各地商工会議所のネットワークを活用し、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景況感」や「直面する経営課題」（採用、設備投資、資金動向等）を全国ベースで毎月調査する「商工会議所 LOBO 調査」を実施し、その結果を集計・公表しています。

※LOBOとは「CCI (CHAMBER OF COMMERCE AND INDUSTRY) -QUICK SURVEY SYSTEM OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK」（商工会議所早期景気観測）からとった略称。


<本件担当>

札幌商工会議所 企画広報部 企画課 TEL：011-231-1360 E-mail：kikaku@sapporo-cci.or.jp